

令和2年1月17日  
教育委員会事務局 文化財保護課  
埋蔵文化財係 内線(4694)  
担当：宮下・飯森

## 古墳学習プログラム（小学校教員向け古墳体験学習のためのガイドブック）策定について

古墳情報発信の一環として、平成30年度から県内小学校教諭と群馬県埋蔵文化財調査事業団の5名の委員によって組織した「古墳学習プログラム作成委員会」を設置して、古墳学習プログラム（小学校教員向け古墳体験学習のためのガイドブック）を策定した。

### 1 趣旨

古墳学習プログラムを活用した授業を行うことによって、児童が古墳の価値を実感できるようにする。また、身近な地域の古墳を学習することで、郷土への愛着を育むことを目的とする。

### 2 策定までの経緯

平成30年度

- ・古墳学習プログラム原案作成

令和元年度

- ・高崎市立京ヶ島小学校による国史跡観音山古墳を活用した公開授業、公開授業研究会の開催
- ・各委員による所属校（前橋市立広瀬小学校・太田市立宝泉東小学校・沼田市立池田小学校）での授業実践
- ・公開授業に基づく内容検討

### 3 活用方法

小学校6年生の社会科の授業及び校外学習などにおいて、実際に古墳を訪れる授業活動を計画する指針として活用する。

### 4 指導マニュアルの内容

- ①古墳学習プログラムの概要
- ②授業実践事例による授業づくりのポイント
- ③授業に活かせる古墳知識
- ④古墳学習のための協力関係機関の一覧表

### 5 配布先

群馬県内小学校、各市町村教育委員会、博物館など